慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	社会主義と共産主義
Sub Title	
Author	高橋, 誠一郎
Publisher	三田学会
Publication year	1909
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.2, No.1 (1909. 7) ,p.109- 122
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	雑録
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19090701-0109

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

く羅馬私法の精神を輸入し以て其固有傳來の法制を補充せり。吾人は露土兩國に於ても亦頓みに同樣の變遷が發生しつゝあるを見る。想ふに此兩法系が全世界を通じて研究の目的物とならざる可からざるや明けし。今後に於ては何人と雖も苟くも英國の公法と羅馬の私法とを併せて其蘊奥に達したる者に非ざれば法學者なりと主張すること能はざるに至る可し。先年英國の大學に於て羅馬法研究熱の復興を見たり。其後此研究熱は合衆國に及びたるが合衆國は玖瑪、ポート、リコ及び非立賓群島と緊密なる關係を有するに至れるを以て此問題に關する研究は一層其興味を感ずるに至りき。今や全世界に於て公法の研究に從事する者は其思想を同一の燒點に集中せるを以て彼等は遂に立憲政體に關する世界的の根本原則を案出し、各國は主として此原則を基礎とし唯此原則を自國特殊の境遇事情に適應せしむるが爲之に對して多少の制限を加ふるのみとなるに至らん。之と同種の過程を經て一の同化作用起り遂に世界的私法典の發生を見るに至り之によりて一切の契約關係及び財産關係は其實質に於ても(實質法)將又形式に於ても(手續法)同一の主義原則を基礎とする法則によりて支配せらるゝに至らん。現在文明國に於ける商法典は皆其實質を同ふするのみならず、從來慣用し來れる普通法に基く訴訟法に代ふるに、後羅馬帝國に於て採用せられ、現に北米合衆國に於て「改正訴訟手續」として知らるゝ一層便利にして且つ一層論理的なる形式を以てせんとするの傾向が太西洋の兩側に存在する英語使用國民間に漸次其勢力を增しつゝあるは頗る顯著なる事實に非ずや。加之合衆國に於ける商業都市間に於ては商業取引に關する紛糾を陪審官制裁判所の管轄外に置きて之を仲裁者(レフェリー)の判定に委せんとするの傾向頗る盛なるに至れり。要するに彼我交通の便愈發達し世界各民族の觸接愈緊密となるに從ひ世界的私法典を要求するの念は愈々增大するに至る可し。加かも斯かる結果は羅馬の私法が其版域を擴張すること愈々大なるに從ひ愈々可能の域に近づくものなりと云ふことを得可し。(完)

社會主義と共産主義

高橋誠一郎

社會主義は素と其性質單純なるものにあらずして、一個の復雜なる運動なり。社會主義は明かに共産主義的並に無政府主義的の傾向を有す。卽ち人は社會主義者全體を分つて共産主義的社會主義者及び無政府主義的社會主義者の二種に類別することを得るものなり。社會主義、共産主義及び無政府主義の歷史を研究する時は這個三樣の運動が互に相關連する所多きを知る可く、而して社會黨が分岐して共産黨並に無政府黨の分派を有するに至るは往々史上に見る所にして、無政府主義者並に共産主義者の一團が社會主義の赤旗の下に結合するが如きも亦其實例に乏しからざるなり。

社會主義は其歷史上並に感情上に於て共産主義及び無政府主義と密接なる關係を有するの點よりして國家を敵視す、而して幾多の社會主義者は其廢滅を希望す。卽ち

生産要素の私有權全部が其所有權者より剝奪せられたる時、社會は一新時代に入るなり。斯くて現在社會並に人類生活の狀態は一變して、國家組織は漸次其基礎を失ふに至る。宛も超自然的生物、若しくは超自然的理性に對する信仰の存在せざるに至りし時、宗敎の滅盡するが如く、國家は上層階級の滅亡と共に消失す。(Bebel:—Woman, p. 178.)

と曰ひ、或は

國家が社會全體の眞個の代表者として現れたる最初の行爲、卽ち社會を代表して生産要素を占有することは亦以て其國家としての最後の獨立なる行爲なり。社會關係に對する國家の干涉は順次に不用に歸し、遂には其廢絕に終るものなり。政府の人民に對する支配權に代るに事物並に生産方法の指揮管理を以てすることゝなる。

斯くて國家は「廢滅」せられずして死滅するなり。(Engels :—Socialism : Utopian and Scientific, pp. 767.)

と曰ひ、或は

國家の機關、卽ち國務大臣、議會、常備軍、警吏並に憲兵、法廷、辯護士並に檢事、獄舍、租稅等、一切の政治裝置は國家其物と共に消滅するに至らん。大なるに似て、然も極めて瑣末なる議會の爭議は其地位を生產分配の最良方法を決定するの職責を有する管理院及び管理人に讓らん。(Bebel :—Woman, p. 212.)

と曰ひ、或は

共働的共和國は全人民を一社會に混和せしむるに至らん。全人民は毫も政府を要求することなく、又其必要なかる可し。そは單に管理——善良なる管理を要するのみ。(Gronrund, Co-operative Common wealth. p. 123)

と曰へるが如き是なり。

以上拔載せる所論は著しく淺薄なるものにして左揭諸大家は孰れも多少「政府」に代るに「管理」を以てするが故に國家は消滅すとの言を爲さゞるなし。然も斯くの如くして生じたる唯一の變化は曾に名目の變化に過ぎざると多言を要せずして明かなる可し。邦土は非社會主義的政府に代るに社會主義的政府の支配を以て統治せらる可きのみ。國家は單に「四海同胞」主義普及して臣民並に領土の消滅せる時に於てのみ廢滅せしむるを得るならん社會主義的國家は其創業の初に於て四海同胞を宣言することある可しと雖も、之れ畢竟彼の佛蘭西革命の際に稱道せられしものと等しく、血に渴したる惡魔が銃劍や斷頭臺の救助を借りて自由博愛平等の名を以て佛蘭西に君臨せし當時に於て他の國民は孰れも此に耳を傾けんともせざりしが如き結果に終るなるべし。

共產主義とは何ぞ。ジョン、スチーワート、ミル吾人に說きて曰く、

私有財產制度を攻擊する論者は之を二派に分つを得可し、一は生活及び享樂の物質的資料の分

配に對して絕對的平等を主張するものにして、他は不平等を許容するも、然も或る想定せられたる正義の觀念若しくは一般的便益の原則に基きて分配し、現社會制度に於ける不平等の如く單に偶發的の出來事のみに由らざらんことを期するものなり。而して以上二種の經濟制度中前者を稱して共產主義と云ふ。(Mill :—Political Economy, Book iii, ch. i. par. 2.)

と。パルグレーブ氏の經濟辭書に曰く、

共產主義とは社會の勞力及び收入は或る組織せられたる權力に依て其全員數間に平等に分配せらる可きものなりとなす學說なり。(Palgraves Dictionary of Political Economy, vol. i. p 297.)

と。

更に社會主義者が共產主義に對して有する見解を驗づるに、レザムは

其著書「共働的共和國」が社會主義の新約全書なりと稱せらるゝ(マルクス、エンゲルスの「資本論」を舊約全書として)ローレンス、グロンランドは共產主義を以て「各人皆其所要に應じて」分配に與らしめんとするものとなし、而して社會主義を以て「各人其行爲に從つて」分配を受けしめんとするものなりと定義し、斯くて兩者を區別せんとせり。(Leatham :—Socialism and Character, p. 89.)

と曰ひ、メンガアは

平等の法則にして社會主義に適用せられんか、そは直ちに共產主義と化するものなり。(Menger :L'Etat Sociatiste, p. 35.)

と曰ひ、デビドソンは

社會主義と共產主義は普通混同せらると雖も、然も兩者は全然相異れる經濟制度なり。社會主義は單に生產資料たる土地及び資本をのみ支配せんと求むるものなるも、共產主義は人が曾て自己の所有物なりと稱し來りたる總ての物資を一切個人の手中に遺さゞらんとするものなり。使徒聖保羅は社會主義者にして、基督は共產主義者なりしなり。(Davidson :—The Old Order

and the New, p. 93.)

と曰へり。

幾多の社會主義者と稱せらるゝ者の中には純然たる共產主義者ありて、社會主義の時代到來するよりも寧ろ更に進んで共產主義の誘入を希望せり彼等は社會主義を以て單に其窮極の目的たる共產主義に到る中間の階段に過ぎずと觀せり。

人類全般が共產主義の彼岸に到達するの期ありとせんか、そは必ず社會主義の門關を經たる後ならざる可らず。(Davidson :—The old order and the New. p. 94.)

社會主義窮極の目的たる共產主義は基督が山上の垂示に表れたる主張と酷似せる社會經濟の一體形なり。(Keir Hardie :—From Serfdom to Socialism, p. 36)

社會主義と自由とは其步調を等しうす。社會主義は人類は本來總て平等なることを主張す。そは各人悉く一樣なることを想定せずと雖も、然も唯だ其平等なるを信ず。(同書 P.9.)

吾人の見解を以てすれば完全なる社會主義と共產主義との間には何等の相違なきものなり。共產主義は畢竟社會主義の完成したるものに外ならざるなり、社會主義が其交戰狀態を終へて芽出度く凱歌を奏ずの時、そは共產主義と化す可きなり。(Morris :—Communism, pp. 11. 12.)

自由の幻像は其生活狀態の改善と共に次第に擴大して止まざるものなり。奴隸は其解放を夢想したり、解放せられたる勞働者は市民權を夢想したり、參政權を得たる市民は社會主義を夢想したり、而して社會主義は共產主義を夢想するなり。(Keir Hardie :—From Serfrom to Socialism, p. 77.)

と曰へる皆是なり。

二三の社會主義者は共產主義を辯疏して、個人主義は「不自然」なるも、共產主義は各人の平等を主張するが故に「自然」なりとなせり。コンネル曰く

資本制度に基く個人主義は毫も天然に法る所なきを以て不自然なり。然も反對論者或は謂はん、「個人主義は今日の社會に現に存在するにあらずや、然らば卽ち天然の產物たらざるを得ざるなり」と。之れに對ふる吾人の答は簡單なり。個人主義は實在す、然も之れ天然が失策の一たるなり。吾人は有機界に於ても天然は一の成功を得んが爲めに幾多の失策をなせるを知る。一の高等なる種族の生存の爲めには數百萬種は之が犧牲となるなり。然も天然は常に其目的を完成せずんば已まざらんとす。吾人は天然の目的が共產主義に在ることを知る、何となれば高等なる生物の數種は旣に共產主義に到達し、而して萬物皆同主義に向つて進趨しつゝあればなり。(Connell :—Socialism and the Survival of the Fittest. p. 19.)

と。「吾人(借問す、吾人とは誰ぞ)は天然の目的が共產主義に在るを知る」云々の主張は上記の所言に對し充分なる科學的證左たるものと稱ずること能はざる可し。他の社會主義者は共產主義は聖書と其主張を等しうせるの事實を說く、曰く

基督の敎は往々社會主義的なりと稱せらるゝも實は社會主義にあらずして、共產主義なり。而して共產主義は普通社會主義として知らるゝ政策の最も進步せる形體なり。(Blatchford :—Real Socialism, p.5)

と

社會主義の見地よりして聖書を硏究せるを以て有名なるワード曰く、

基督の敎へたる原理に背馳せること、自由競爭の原則に基礎を有する今日の社會制度の如く甚しきものはあらず。基督は曰ふ「汝等は總て同胞なり」と、而して各人悉く同胞ならば、彼の哲學者輩が各人皆共同の善に對して共働せざる可らざることを吾人に說くの要なからん。(Ward: —Are All Men Brothers? p. 19.)

と。共產主義は聖書と其主張を等しうせりとの所論を確實ならしめんとして、同氏は「使徒行傳」第四章第三十二節より同三十五節を引用せり。

信者は皆心を一にし意を一にして、誰一人其所有を己が物と云ふことなく、凡て之を共に有てり。其中に一人も窮乏者なかりき、蓋は地所或は家を有てる者は其を售りて、其售りし所の價を挈ち來り、使徒等の足下に置く、之を各々の用に從ひて分け與へしが故なり。(Ward :—All Things in Common, p. 5.)

社會主義者は自己の目的に資せんが爲めに聖書を引用することを得るも、然も其引證は往々にして正確を失し聖書の眞意を損ふものあり。されば敬虔なる社會主義者ワード氏の如きも「使徒行傳」第五章第一節並に同二節なる

然るにアナニアといふ人、其妻サッピラと共に産業を鬻り、其價の幾分を藏し、餘の幾分を挈ち來りて使徒等の足下に置きぬ。

云々の數句に言説するを廢めたり。社會主義の理想國には果して一のアナニア無きを得可きや。加之、古代の基督教的共産主義は素と好意的の者にして唯だ單に慈善心に由つて指導せられたるのみ。(使徒行傳第五章第四節參照)。而して基督教徒が共産主義に對する第一の經驗は直ちに其失敗を證するに至れり、是恐らくは世上幾多のアナニアあると、共産主義が人間の本性に背馳し、豫期せるが如き福址と平和を齎すと能はずして、反つて貧窮と爭鬪との因となりしに由るなるべし。然れば聖保羅は更に共産主義的殖民地を設くることなく、唯だ「エレサレムの貧しき聖徒」が「大なる貧」を救濟するが爲めに各所に財物を集めたる事實は「羅馬書」第十五章第二十六、七節、「哥林多前書」第十六章第一—三節、「哥林多後書」第八章並に第九章に於て知ることを得可し。社會主義者が共産主義を援護せんが爲めに深き敬虔の態度を以て聖書を誤用するは獨り惡風たるに止らず、又以て不信實の所爲と謂ふ可し、是實に僞信僞善の擧たるものなり。

他の有力なる社會主義者は「基督は社會主義者なりしや」なる題目の下に吾人に説きて、

社會主義が社會各員に對して其報酬の絶對的平

等を主張するは、彼の抽象的なる基督教的同胞主義の如く毫も神學的形而上の基礎の上に立つにあらずして、人類は一般に同一の天性と同一の要求を有するものなりとの觀念に基くものなり。(Leatham :—Was Jesus a Socialist? p. 5.)

となせり。果して人類は同一の天性及び要求を有するものなる可きか。人類を以て單に衣食住のみを要求しつゝある二足獸なりと思惟するも、然も猶ほ一樣なる物質的欲求を有するものにあらざる可し。

蓋し共産主義は各人に平等なる報酬を與ふ可きを主張するものにして、懶惰無能なる最下層勞働者に取りてのみ好都合なる學説なり、吾人は殆ど之が美點を發見するに苦むものたるなり。此に於て乎、社會主義的共産主義者は律語や過實の言を濫發して以て活潑有爲なる勞働者に對しても共産主義の利益なることを信ぜしめんことを努めたり

一例を引けば

畵布を造るものは繪畵を描くものと等しく有用なり。下水を掃除して惡疫の流行を豫防するものは既に發したる疾病を治療する醫士と等しく有用なり。(Davidson :—The Old Order and the New, p. 159.)

と謂へるが如し。繪畵を學び醫術を修得するには少くとも十年間の研究を要す、下水掃除は何等の素養をも必要とするものにあらず。然るに繪畵を描く一時間の勞働も、病院に於ける切開切斷の一時間の勞働も乃至下水掃除の一時間の勞働も同一報酬の提供を受くるものとせば下水掃除人は最も歡喜する所なる可し。然らば此制度は外科醫並に畵工に對しても同一の吸引力を有す可きや。精練を極めたる英國勞働組合員は支那人の不精練勞働者と相伍して同一の賃銀に勞作することを承認す可きや。

In yourth, as I lay dreaming,
I saw a country fair,
Where Plenty sheds its blessing down,
and all have equal share.

There Poverty's sad features.
are never, never, seen;
and each soul in the Brotherhood
Scorns cunning arts or mean.
(Clarion Song Book, P. 27.)

社會主義の詩人は如何に共產主義を謳歌するも、然も吾人は精練勞働者は下水掃除人足と同一の賃銀を受くる所謂自由平等の時代を歡迎することなかるべきを信じて疑はず。

他の社會主義者は奇怪千萬なる言語を弄して共產主義を推賞するに努めんとせり。卽ち

共產主義の敵なりと公言するものは自ら公益の敵、社會及び人類同胞の敵なりと公言したるものなり。共產主義を絕滅せんと欲するものは公道、學校を破壞せざる可らず、公園を破壞せざる可らず、公共浴場、劇場、水道並に公共の建築物一切を破壞せざる可らず、而して又鐵道、電信、郵便局をも併せ破壞せざる可らざるなり。何となれば以上は總て社會の共產に屬するものなればなり。(Sorge, Socialism and the Workers:—p. 8.)

這個の論法にして正當ならば「社會主義に反對するものはローヤル、ソサエチー並に諸般の倶樂部を破壞せざる可らず、何となれば以上は總て社會上の機關なればなり」と謂ふも亦論理上正當のものたらざる可らざるなり。社會民主同盟は共產主義に就きて曰く、

人間社會發達の各階梯に於て富は常に少數者の手中に集積せられつゝありしにあらずや。洵に歷史を一貫して這個集中の傾向ありしは確實なる事實なり。部落的社會が今日の文明社會と異なるは如何なる點に在りや。一言にして盡せば其根本の主義が社會的結合と共產主義なるとの相違に歸す。吾人は這般の類例が猶ほ英國化せらるゝ前の印度の村落團體、從前の露國の村團、亞剌比亞の部落組織及び爪哇の村落團體中に殘存せるを見るを得可し。(Bax and Quelch:—A New Catechism of Socialism, pp. 22, 21.)

社會主義者は「部落社會」の「原始的共產主義」、卽ち文明の社會に不適當となりて衰滅せる野蠻未開人種の組織を以て文化の程度著しく發達せる今日の文明國民に適用せんとするものなり。英國社會主義の哲學者並に「正義」の記者が共產主義を推賞せんとて著したる上述の所論は反て同主義を粉碎して餘す所なきものたるなり。

吾人は彼の露國の村團中に古代の共產主義の殘存せるとを知る、而して此村團こそ實に露國農業が甚しく幼稚なる狀態を脫却すること能はざる主要なる原因たるものなり。(Simkhowitsch:—Die Feldgemeinschaft, 1898.)並に Haxthansen:—Stutien 等參照)。露國農民亦共產主義的村團の不利を認識し漸次之を廢止して公有財產を私有に改めつゝあるなり。然るに二三の社會主義者は古代の共產主義が世界に跡を絕たんとせるを見て之を人間の暴虐に歸し、事實に徵して是無效果の組織に代ふるに效果多きものを以てする大自然の行爲たることを知らざるなり。

所有る時代に於て物の所有を共同ならしむるの制度を誘入し以て衣食住に對する自然との苦鬪を減少緩和せんとするの計畫あり。此共產主義の計畫は勞働者をして餘りに治者階級に對して獨立の地位に立たしめ、之が爲めに敎會と國家との嫉妬に觸れ半途に破壞せらるゝに至ること宛も彼の露國村落團體が政府の爲めに今や破壞せられつゝあるが如し。(Benson:—Socialism, p.4.)。

他の社會主義者はグレゴリー大法王の聖諭を讃美し之を引用するに努めたり。

人の現れ、形造られし土は人々共同の所有に屬す可きものにして、斯くて土の成育せしめたる果實は無差別平等に各人に屬せざる可らざることを人々に知らしめん。(Ward:—Alf Things in Common, p. 1.)

清國は人口過多に苦み、頗る貧困の狀態に在り。論者は「土と其果實とは一切無差別平等に各人に屬す可きものなる」が故に英國々富の一部分を割

きて清國民に與へんとするか。

英國々會議員ケイア、ハーディ氏は恐らく古代史に關して頗る幼稚なる知識を有し、其の資料をLittle Willie's First History Bookの如き初等の教科書より得來れるものなるべし、其共產主義を皷吹する論據としてスパルタの共產主義を擧げて曰く、

スパルタに於ては啻に土地が公有なりしのみならず、共同食卓あり、犬馬も亦實際に公有財產たりしなり。而して殆ど其最後まで共產主義を持續したるスパルタは同時に又、世界の嘆賞を受けつゝある彼のサーモピライの通過を成して千載不滅の名を殘したる英雄を出したる共和國たるなり。(Keir Hardie ;—From Serfdom to Socialism, P.17.)

スパルタ人は希臘民族中に於ける蠻民なりしなり

スパルタの共產主義は奴隷制度と有力なる婦人共有制度とに基礎を有するものにして、奴隷殺害、小兒殺害、婦女奪掠並に倫盜の類は法律を以て命令せられたり。斯くの如きものは卽ちケイア、ハーディ氏が吾人に說きて其典範たらしめんとする所のものなり。ケイア、ハーディ氏は結論して曰く吾人は人類が釋放せられたる時、彼等は常に世界到る所に自ら共產主義に移れるの事實を見たり。(果して然るか。何時、那邊に於てなりしや)而して將來に於ても亦然らざる可らざるは大なる精確を以て豫見し得る所たり、彼の大工業組織、職工組合、共働組合的企業、共濟制度、社會主義の組織並に勞働黨等は總て皆結合及び相互救護の精神を發達せしめ、國家社會主義の自然的繼承者として共產主義の支配を容易ならしむるものなり。(Keir Hardie ;—From Serfdom to Socialism, pp.96, 97.)

共產主義に對する社會主義者の見解は殆ど信ず可らざる程の混亂をなしつゝあり、一例を擧ぐれば同一著書中に社會主義に關し左の如き矛盾せる叙述を試むるものあり。

社會主義は生產及び交換の要素を公有し、而して各人平等の利益の爲めに之を所持せんとするものなり。(Fabian Essays in Socialism, p. 212.)

各人相集合して天與の貨物を求むるに當り其提供したる勞力に從つて之が分配に與らしむ可し此の希望こそ卽ち社會主義たるものなれ。(同書 p. 4.)

斯く社會主義は個人主義にして同時に亦共產主義なるとを說くが如き絕對的に矛盾せる叙述は社會主義者中最も科學的なりと稱せらるゝフェビアンソサエチーの綱領書中に於て試みられ、而して此矛盾の所論は耻し氣もなく再三再四刊行せられて終に其奧付に第四十三版と記載する迄に繰返されたり。

社會主義は永遠に一大デレンマより脫することを能はざるものなり。社會主義は各人をして滿足せしめんことを提言す。若し人をして其勞力の結果に從つて報酬を受けしめんか、無能懈怠なるものは不滿なる可し。若し人をして一樣に報酬を受けしめんか、有爲多能活潑なるものは不滿なる可し。結果に從つて報酬せんとせば商業上の需要供給の調制闕缺せるよりして勢、勞力の不平等なる報酬を專斷的に割當つる獨裁專制の權力を要す。是多數に對する少數者の壓服にして、民主政治の廢棄を意味するものなり。各人に對して同一の報酬を與へんとする共產主義は少數に對する多數の壓服にして進步の動機を消滅せしむるものなり。

吾人は現稅なく强制勞働なき共產主義に對して信を置くこと能はず、而して又個人的强制の下に於ける勞役を許容すること能はざるが故に、如何にして此過渡に際し共產主義なくして正當なる分配方法を誘入し雇主なくして勞働の有効を維持することを得可しとなすか。(B. Shaw :—The Impossibilities of Anarchism, p. 17.)

不幸にして社會主義者は此疑問に答ふること能はざるなり。社會主義は長く之が解答を與ふること能はざる可し、而して其解答の不可能なるは軈て又社會主義を不可能ならしむる所以なり。然も社會主義者は多數をして階級に對抗せしめ、貧者を

して富者に對抗せしめんことを希望するが故に、自然の勢として最も其性質兇惡なる壓制、經濟組織中最も退歩せる最も無効果なる共產主義に對して政略上（眞に該主義に對して信仰を有するや否やは疑問なり）之に傾かざるを得ざるなり。

シェッフレー曰く

必要に應じて劃一に平等なる分配を與へて平等なる生產的勞働の結果を占有せしめんと提言する共產主義は是他人に屬する餘剩價値を一群の人々をして普く占有せしめんとする奇怪至極のものたるなり。之を要するに社會主義なるものは今日彼等の徒が口を極めて非難攻擊を逞うしつゝある資本制度の缺點を更に大なる程度に於て行はんとしつゝあるものなり。（Schäffle:—The Impossibility of Social Democracy, p. 60.）

然るにケーヤ、ハーディ及び其一派は熱心に極端なる共產主義を抱持し、

人生を支配する原則は、各人其能力に從つて分配を受く可しと謂へるより轉じて各人其必要に

應じて分配を受く可しと謂ふに移らざる可らず（Keir Hardie:—From Serfdom to Socialism, p. 89.）

と絕叫して止まず。

フアビアン、ソサエチーは斷乎として平等賃銀勞働時間の劃一、同一の行政上の待遇若しくは各人に對する同一の權力を以て工業の社會化を拘束せんとする所有る要求に反對す。這般の條件は啻に實行の不可能なるのみならず、近世社會主義の基礎たる公益に對する服從の平等の觀念と矛盾す。（Report on Fabian Policy and Resolutions, p. 7）

共產主義は未だ全く消滅するに至らずして、人類の短見にして愚矇なる、共產主義の如く二千年以上に亘る全然失敗の記錄を有するものをして猶ほ今日に於ても認め得可き一勢力として殘存せしむるなり。サン・シモン、ウオーエンや乃至フーリエーの如き狂人の妄想は未だ人を誑かすの力あるなり。

フーリエーは共產主義は人間を改造するのみならず、物質界をも亦等しく改造し得るものなりと說けり。地球上に於ける人類の存續期間は八萬年なる可く、而して之を上騰震動の二期下降震動の二期に分てり。獅子は人類が自然克服の徵象として車を引くことを敎へらるゝに至らん。人間の壽命は平均百四十四歲に達し、現今極めて稀有に北部地方に表るゝ北極光は常住不斷認められ、地極に定著するに至らん。而してそは現今の如く光を發するのみならず、熱をも發散するに至らん。そは又枸櫞酸よりなる北風を發生せしめて海水を分析し之を一種の檸檬（レモネード）水と化せしめ、以て艦舶中に淡水を蓄ふるの必要なからしむ可し。橙は西比利亞の野に累々たる果實を結び、飼養せられたる鯨鯢は風の息めるに苦む帆船を曳き、人は其情慾の趨くが儘に行動するも毫も矩を踰ゆることなくして幸福を增し德行を加ふべし。社會は相調和して一千六百人の團衆（フエランキセス）（共產團體）に組織せられ共同家屋（ファランステリー）と稱する大宮殿に居住するに至らん。英國にして共產團體の制度を採用せんか、同國は鷄卵販賣に由つて六箇月間に其國債を償還し得るに至る迄に其勞働の効果增大せん。勞働は二時間每に編成せられて異なれる職業に就くに至る。勞働者は工場の往復に馬車を驅り、百姓は天幕の下に耕耘して雨を避け、男女兩性間の關係は全然自由にして、何人も何等の拘束なく其情慾を滿すを得、而して其情慾は皆大なる調和一致を以て行はれん。斯くて世界は一大共和國となり、コンスタンチノープル之が首都となり、佛蘭西語は共通の國語となるに至らん。之彼れが描ける妄想の大意なり。（Fourier:—Œuvres. Pellarin:—Fourier. Sargant:—Social Innovators 參照）

フーリエーの提案の明かに狂的なるにも係らず將又オーウエンの計畫の殆ど前者と同じく放肆なるにも係らず、百個以上の共同家屋並に其他の共產的殖民地は英國及び其他の諸國殊に米國內に創設せられたり。而して此等は孰れも失敗に歸し腐敗墮落の極に達せり。（Noyes:—History of Ameri-

can Socialism. Nordhoff :—Communistic Societies of the United States 參照)。ブリス氏曰く

フーリエー流の共產社會が失敗したるは其空想的學理的の計畫たるに止まり、單純なる自然的發達に由るものならざりしが爲めなり。彼等は彼等を團結せしむ可き確乎たる宗教的精神なく又事務的の頭腦を有せず、瑣末なる失意蹉跌は直ちに之を解體消滅せしむ。唯だ事實に徵するに宗教的共產團體のみ獨り成功を收め得たるが如し。(Bliss :—Encyclopedia of Social Reform, p. 319.)

と。然り單に各人平等の根源を熱心なる宗教上の信仰、堅固なる訓練、一樣なる無一物の觀念に有し、還俗の見込殆ど絕えたる僧院精舍の共產主義のみ獨りエッセンの時代より今日に至るまで其實行の不可能ならざることを證明し來れるなり。

(以上はエリス、パアカー氏著「英國社會主義」(一千九百〇八年刊)の一節なり。)

三田學會前號目次

論說

日本基督教史の研究　阿部秀助

人物發生に對する自然の界勢力　田中一貞

代理行爲の要件を論ず　神戸寅次郎

最惠國條款及び其分類　板倉卓造

時評

英國の財政難—エリオット總長と旭日章—英國下院の歲費案可決—統監交迭の內議—勃牙利の獨立承認—アタナの大虐殺—商大問題—瀆職代議士の續出　高橋誠一郎

雜錄

歐洲關稅政策の現狀　小倉和市

看却せられたる經濟學上の緊要問題　三邊金藏

コオト　シイヤタア　小山內薰

新著批評

ヒルト教授著支那古代史　田中萃一郎

廣告

現計報告第一回

寄附金收入	一	六	三	〇	円
農應義塾より補助		一	〇	〇	〇
廣告料收入	〇	二	二	〇	〇
雜誌賣上代	四	〇	五	七	七
收入合計	二	三	九	九	一
印刷會社仕拂	一	一	一	七	四
原稿料速記料				〇	〇
廣告料支出				一	二
廣告割引周旋料				七	〇
第三種郵便物認可手數料				〇	〇
立看板三十本代				〇	〇
創立以來發行事務經費一切		一	二	七	四
創立奔走者佐藤氏へ慰勞			二	〇	〇
差引現金	一	〇	三	〇	一
支出合計		〇	〇	〇	〇
	一	四	〇	〇	一
	一	六	二	〇	〇
	一	七	〇	〇	〇
	〇	六	〇	〇	〇
	六	六	〇	〇	〇
	五	〇	〇	〇	〇

三田學會雜誌創立以來本日に至るまでの會計收支左の如く相違無之候也

明治四十二年五月十四日

會計監督

田中萃一郎㊞